

小平アクティブプラン21(第四次小平市男女共同参画推進計画)原案 修正一覧

NO	修正の経緯	ページ	修正内容、意見等	修正前	修正・追加事項
1		全体	年号に西暦を追記		
2	パブコメ	市長あいさつ	あいさつを追記 男女共同参画都市を宣言することを明記		あいさつ追記
3		P5	④市民意見公募手続（パブリックコメント）と地域懇談会の実施の表に参加者数を追記		1回目：39人、2回目：33人、3回目：97人
4		P12	③世帯の家族類型の変化のグラフに令和2年度調査結果を追加し、コメントも修正。	③世帯類型の変化 なお、令和2年の総世帯数は速報値（11月確報公表予定）となりますが、90,237世帯と大幅な伸びを示しています。	③世帯の家族類型の変化 なお、令和2年の総世帯数は91,125世帯と大幅な伸びを示し、単独世帯の増が大きな要因となっています。
5	推進本部	P13	グラフの説明一部修正	共働き世帯が増え、専業主婦世帯の割合を超えています。	共働き世帯が増え、専業主婦（夫）世帯の割合を超えています。
6		P14	グラフの出典に該当年を追記	資料：国勢調査	資料：国勢調査（平成27年）
7	パブコメ	P20	就労状況のグラフ、R2年度基準は適切でないかと。コロナの影響等の注釈だけでも入れてほしいです。		市民意識調査は令和2年9月7日から9月28日に実施し、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、雇用環境に大きな影響をもたらしたことから、注釈で補足いたします。 ※調査は令和2年9月7日から9月28日に実施し、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、雇用環境に大きな影響をもたらしたことを考慮する必要があります。
8		P29	実態調査からの数値目標について令和2年度調査の設問番号を追記		
9	地域懇談会	P34	基本目標Ⅲの施策を推進するためには、個性と能力を発揮して自分らしく生きるためには、対等な立場で、「自由に選択できる」ことが大事です。選択できることを、文言として入れてほしいが、検討してください。	基本目標Ⅲ 4行目最後「さまざまな視点を取り入れ」の後に文言追加	「さまざまな視点を取り入れ、くらし方を自由に選択でき」
10		P34	『小平市男女共同参画都市宣言』を周知し、啓発することを明記		基本目標Ⅲ 3行目に文言を追加 小平市男女共同参画都市宣言、
11	地域懇談会	P36	5. 重点項目について、番号順に重要性が高いと捉えられるため、番号はなし、基本目標の施策番号等を追記する	①家庭生活でのワーク・ライフ・バランスの推進 ② ③	・家庭生活でのワーク・ライフ・バランスの推進（基本目標Ⅰ－1－②） ・ ・
12	第4回審議会	P39	育児休業取得率（子どもの年齢別）の項目の意味が正しく伝わるように※に追記	※このグラフは同居の子どもがいる方が未子の子育てで、育児休業を取得した割合を示す。	※このグラフは同居の子どもがいる方が未子の子育てで、育児休業を取得した割合を示す。例えば、小学生、中学生の親がかつて育児休業を取得した割合を示す。
13	第4回審議会	P40	5歳ごとの就業状況について男性のグラフも比較としてのせた方がいいのでは？		男性の就業状況のグラフを追加
14	パブコメ	P41	No.5 担当課に、なぜ市民協働・男女参画推進課がないのかわかりません。男女共同参画センターを管轄する部門なら、記載をお願いします。		地域子ども・子育て支援の推進では子どもや子育て世代に直接提供される支援をあげております。 市民協働・男女参画推進課においても、ワーク・ライフ・バランスにつながるよう子育て支援に関する講座など実施していることから、No.6の担当課として追記いたします。
15		P46	コラム内容掲載「祝 2024 新紙幣 女性教育の先駆者 津田梅子さんの名言」		コラム内容掲載
16	第4回審議会	P47	数値目標の管理職が課長補佐職以上であることを補足したほうがいい。	市職員の管理職における女性比率	市職員の管理職（課長補佐職以上）における女性比率

小平アクティブプラン21(第四次小平市男女共同参画推進計画)原案 修正一覧

NO	修正の経緯	ページ	修正内容、意見等	修正前	修正・追加事項
17	パブコメ	P49	60-69歳の就業率、施策をまたいでの主な事業はどうか。また数値目標は低くないですか。	60～69歳までの就業率（実態調査R2問9） 51.3%	基本目標Ⅱ 施策1 施策の方向性②高齢者、障がい者、外国人等が安心してくらせる環境の整備や、施策2 施策の方向性①健康保持、健康づくりへの支援につながる数値目標です。 国の計画の65～69歳までの就業率目標値を本計画の数値目標としたことから、現状値も65～69歳の就業率（35.9%）といたします。 65～69歳までの就業率（実態調査R2問9） <u>35.9%</u>
18		P51	コラム内容掲載「性の多様性について」		コラム内容掲載
19		P52	コラム内容掲載「自分らしくいきいきと生活するには？」		コラム内容掲載
20	パブコメ	P55	No.33 DV防止、「女性への暴力」とあるが、女性に限らずにすべきではないでしょうか。	女性への暴力と人権侵害防止に関する知識の普及・啓発	事業にある「女性への暴力」は、女性に限ることのないように「配偶者等からの暴力」といたします。パープルリボン運動については国の表現にあわせてます。 配偶者等からの暴力と人権侵害防止に関する知識の普及・啓発
21		P56	コラム内容掲載「暴力は『殴る、ける』だけではありません!!!」「中学生400人に聞きました!!!『男女で平等でないと思うことは?』」「大学生に聞きました!!!『市にやってほしいことは?』」		コラム内容掲載
22		P59	No.43 文言修正	情報には立場や視点のちがいがから内容が異なって伝わる <u>ことがある</u> ことを知り、だれが目にしても	情報には立場や視点のちがいがから <u>受け取り方が異なることがある</u> ことを知り、だれが目にしても <u>わかりやすく、</u>
23		P59	コラム内容掲載「無意識の思い込み（アンコンシャス・バイアス）はだれにでもあります」		コラム内容掲載
24		P60	数値目標「男女共同参画社会が実現されていると思う市民の割合」に令和3年度の世論調査結果の数値に差替え、目標値を設定。中期プランの目標値と合わせる。	平成28年度実績値：34.0%、 目標値： <u>12月公表後による</u>	令和3年度実績値： <u>27.0%</u> 、 目標値： <u>50.0%</u>
25		P61	No.45の内容 2行目 大人用・子ども用の条例パンフレットを条例パンフレットとする。	大人用・子ども用の条例パンフレット	条例パンフレット
26	防災危機管理課	P61	No.46 文言修正	避難所運営マニュアル	避難所管理運営マニュアル
27	生活支援課	P61	No.47 文言修正	避難行動要支援者名簿	避難行動要支援者登録名簿
28	パブコメ	P62	No.50の事業内容について、災害時の役割の検討が男女共同参画センター機能の推進という意にならないように、文言修正	災害時の役割について検討していきま す。	災害時の役割について <u>も</u> 検討していきま す。
29		P63以降	資料の追加		資料1から6追加